

卓上テレビ&モニター VESA 規格アーム

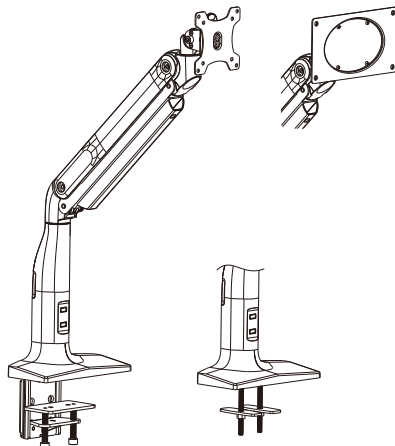


快適ワークのモニターアーム

BA211B

設置マニュアル

TVSOFBA211B



施工者の方へ

設置前に必ずモニターと金具の適合をご確認ください

右のQRコードから最新の適合情報・設置の注意点などをご覧ください



取り付け前提条件	モニター背面对応ネジ穴幅	対応モニターインチ	最大モニター重量
モニター背面に壁掛け用のネジ穴が開いていて、モニター背面がフラットである事	モニター背面にある壁掛け用ネジ穴の縦横ネジ幅 75×75mm、 100×100mm 200×100mm、VESA 規格	13-43 インチ	18kg

この度は、お買い上げいただき誠にありがとうございます。

当商品は、D I Y (日曜大工) が得意な方でしたら、慎重に作業すれば設置可能です。

しかし、組立・取り付けの不備による事故について保証はございませんので、作業に際しましては十分にご注意くださいますようお願い申し上げます。



組立不良・取り付け不良、および天災等による事故・損害については、一切の保証はございませんので、ご了承ください。

- ・安全性を十分に考慮し、設置中に怪我や部屋にキズを付ける事の無いよう注意下さい。
- ・設置にあたっては、十分な作業スペースを確保してください。
- ・取り付け工事は2名以上で行うことを強く推奨いたします。
- ・卓上用途以外でのご使用、部品の改造等はしないでください。
- ・設置中に少しでも不安を感じた場合は、作業を中断し、お近くの内装業者・電設業者にご相談ください。

製品に関するお問い合わせ：0422-38-4912 受付時間10:00～18:00(土・日・祝除く)

販売元：スタープラチナ株式会社

〒180-0006 東京都武蔵野市中町2-2-2 ジュネス武蔵野5F
<https://starplatinum.co.jp/>

設置にあたって：必ずお読みください

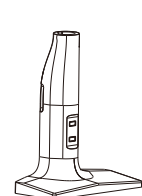


- 必ず荷重強度のあるしっかりとしたデスクやテーブルに設置してください。
無理な設置は、デスクやテーブルの転倒、モニターの落下や大怪我に繋がります。
- ある程度、天板に厚さのあるデスクやテーブルに設置してください。
- 電源コードや配線にキズを付ける事の無いように注意ください。
火災などの原因になります。
- 以下の場所には設置をしないでください。
 - ・振動があるような不安定な場所
 - ・人がぶら下がったり、寄りかかったりするような場所
 - ・湿度や温度の高い場所
 - ・開閉するドアの側
 - ・その他、設置に不適格だと思われる
デスクやテーブル

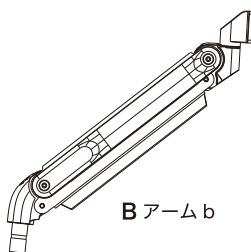


付属部品リスト一覧

以下の部品が全て揃っているかをご確認ください。もし足りない部品がある場合はご購入店にご連絡ください。



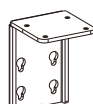
A アーム a



B アーム b



C クランプ用
配線カバー



D クランプ用
接続パーツ a



E グロメット用
接続パーツ



F クランプ用
パッド



G クランプ用
接続パーツ b



H クランプ用
パッド固定ネジ
2個



I 拡張ブラケット



J ブラケット



K グロメット用
パッド固定ネジ
2本



L グロメット用
パッド
2枚



M グロメット用
ワッシャー
2個



N グロメット用
ナット
2個



O 拡張ブラケット用ネジ
4個



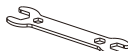
P 接続パーツ固定ネジ
4個



Q 拡張ブラケット用ワッシャー
4個



R 拡張ブラケット用ナット
4個



S スパナ



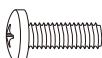
T 4mm
六角レンチ



U 6mm
六角レンチ



M-A
M4x12mm ボルト
4本



M-B
M5x12mm ボルト
4本



M-C
ワッシャー
4枚

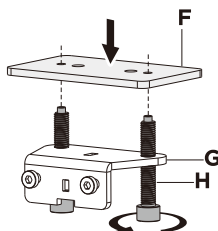
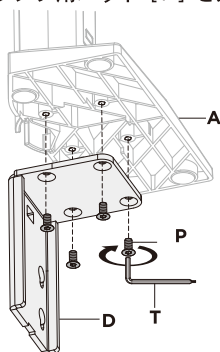
ステップ 1-a

テーブルクランプの組立て

図を参考に、モニターアーム a[A] とクランプ用接続パーツ a[D] に接続パーツ固定ネジ[P]を4mm 六角レンチ[T]でしっかり固定します。

テーブルを挟むためのクランプ用接続パーツ b[G] に、クランプ用パッド固定ネジ[H]を2本回し入れて組み立てます。

この時テーブルクランプ用パッド[F]を乗せられるように、2本のネジの高さを合わせておきます。



デスクに設置する際にFを乗せるので、ネジの高さを合わせておくと設置しやすくなります。

ステップ 2-a

デスクへの設置

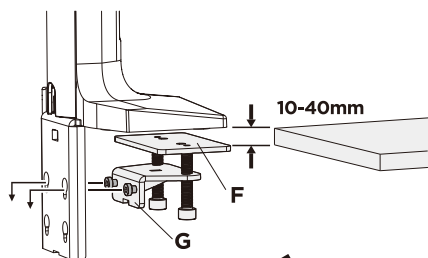
クランプ用接続パーツ a[D] にクランプ用接続パーツ b[G]のネジを引っかけます。

クランプ用接続パーツ b[G]に取り付けたネジ上にクランプ用パッド[F]を乗せ、机を傷つけないように挟み、クランプ用パッド固定ネジ[H]を6mm六角レンチ[U]で動かないようにしっかりとテーブルに固定します。

10 mm～84 mmまでの机に取付けが出来ます。

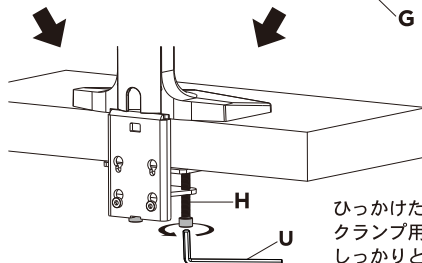
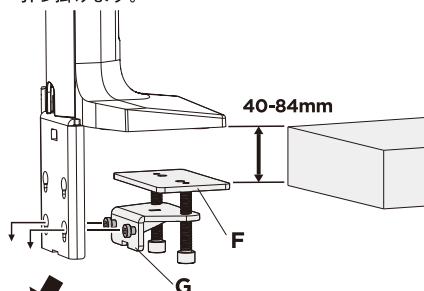
●デスクの厚みが 10～40mm

クランプ用接続パーツ bの上段の穴に引っ掛けます。



●デスクの厚みが 40～84mm

クランプ用接続パーツ bの下段の穴に引っ掛けます。

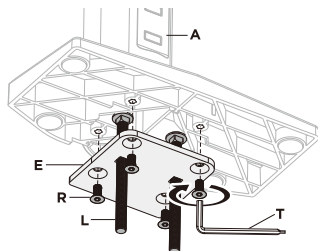


引っかけたら6mm 六角レンチ[U]でクランプ用ネジを回し、ガタつかないようにしっかりと締めて固定します。

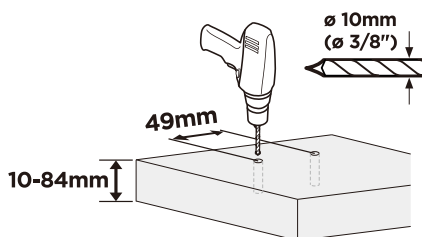
ステップ 1-b テーブルクランプの取付け準備・貫通する場合

テーブルに穴を開け、そこに貫通させる事で、より強固な設置をする方法(グロメット式)です。

- ① 図を参考に、クランプ用接続パーツ[E]にグロメット用パッド固定ネジ[K]を差し込み、モニターアーム a[A]にクランプ用接続パーツ[E]にあてて、接続パーツ固定ネジ[P]を4mm六角レンチ[T]でしっかり固定します。

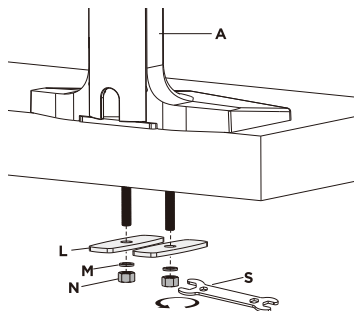


- ② 図を参考に、デスクに10mmの2つの穴を開けます。
穴の芯から穴の芯までの間隔が49mmになるよう調整してください。



ステップ 2-b デスクへの設置

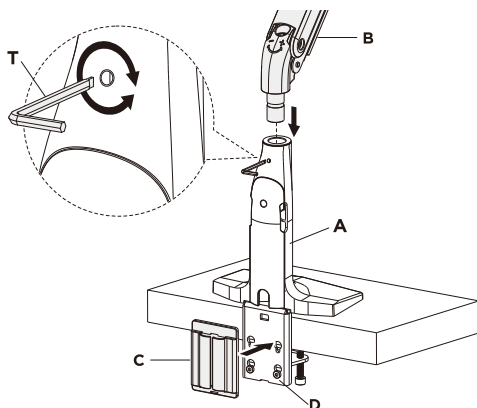
組み立てたモニターアーム a[A] をデスクの穴に差し込み、下側からグロメット用パッド固定ネジ [K] にグロメット用パッド [L]・グロメット用ワッシャー [M]・グロメット用ナット [N] の順番で差し込み、レンチ [S] でしっかりと締めます。



ステップ 3 アームの取り付け

デスクに設置したモニターアーム a[A] に、モニターアーム b[B] を差し込み、モニターアーム a[A] 上部のネジを4mm 六角レンチ [N] でしっかりと締めます。

クランプ用接続パーツ a[D] 背面にクランプ用配線カバー [C] を取り付けます。

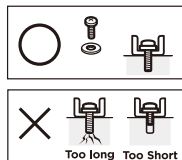


ステップ 4

ブラケットの取り付け

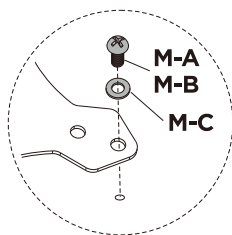
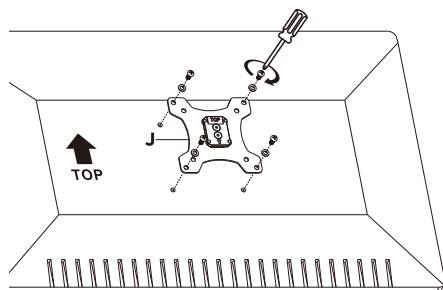
図を参考にしてブラケット[J]をモニター背面の壁掛け用ネジ穴に取り付けます。取り付ける際に上下をよく確認してください。

モニターにネジが合わない場合、お手数ですがホームセンターなどでご用意ください。



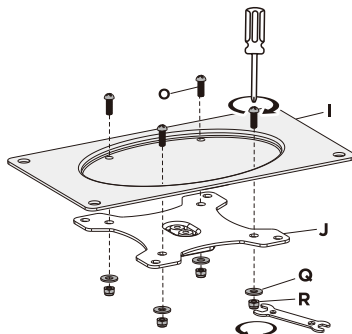
モニター背面のネジ穴の間隔が
75×75mm、100×100mmの場合

モニター背面ネジ穴とブラケット[J]のネジ穴を合わせ、付属品のボルト[M-A] [M-B] のいずれか合うネジと、ワッシャー[M-C]を使用し、取り付けます。

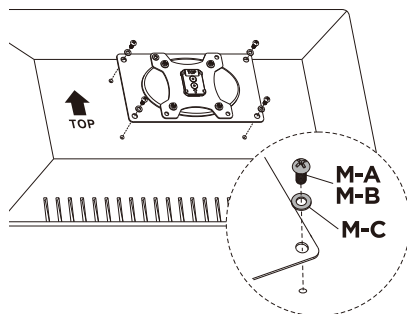


モニター背面のネジ穴の間隔が
200×100mmの場合

ブラケット[J]と拡張ブラケット[I]を拡張ブラケット用ネジ[O]、拡張ブラケット用ワッシャー[Q]、拡張ブラケット用ナット[R]をスパナ[S]でしっかり固定します。



モニター背面ネジ穴とブラケット[J]のネジ穴を合わせ、付属品のボルト[M-A] [M-B] のいずれか合うネジと、ワッシャー[M-C]を使用し、取り付けます。



ご注意

- 1) ブラケットの上下を間違えないように注意してください。
- 2) 万一ネジが合わない場合、モニターに合うネジをホームセンターなどでご用意ください。

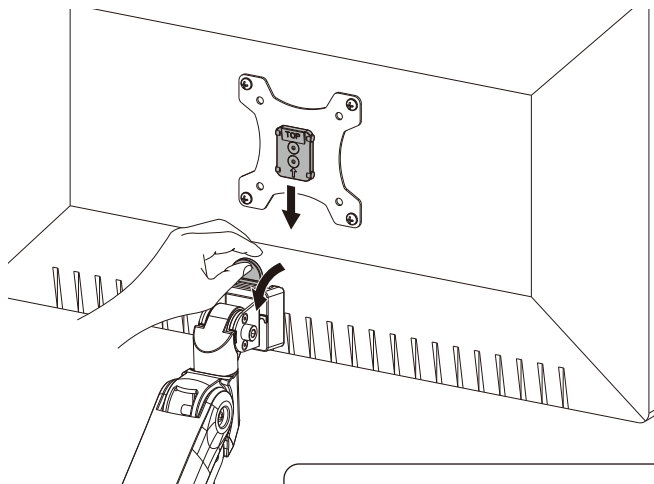
ステップ 5

モニターの取り付け

図を参考にして、モニターアーム b[B] 上部のレバーを手前に引き、モニターに取り付けたブラケット[J]を上から差し込みます。



二人での作業推奨



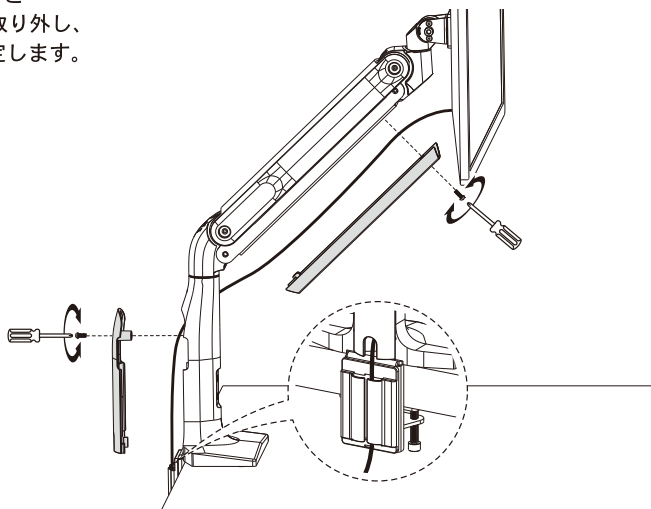
ご注意

- 可動部に手や指をはさまないように注意ください
- アーム部にものをかけないでください
- 振動・衝撃のある場所に設置しないでください

ステップ 6

ケーブルホルダーの活用

モニターアーム b[B] のカバーと
クランプ用配線カバー [C] を取り外し、
ケーブルを通したらネジで固定します。

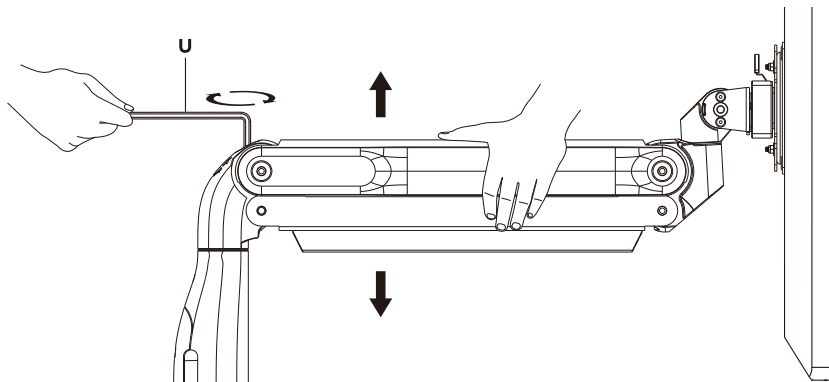


ステップ1

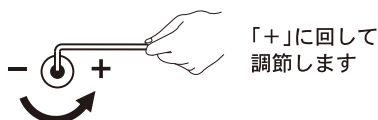
アームスプリング部のテンション調節

アームスプリングを調節する事で、アームの上下動を快適に行う事が出来るようになります。
取り付けたモニターの重さによっては勝手に下がったり上がったりする場合があります。

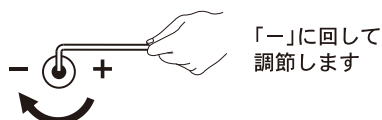
下図を参考にして、モニターアーム b[B] 根本のネジを 6mm 六角レンチ [U] で、スプリング強度を調節します。テレビの重さに応じて、モニターが勝手に下がる場合は「+」マーク方向へ、モニターが勝手に持ち上がる場合は「-」マークの方向へ回して調節してください。



モニターが重い時
(アームが勝手に下がる)



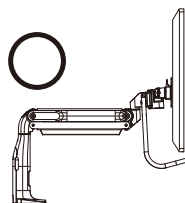
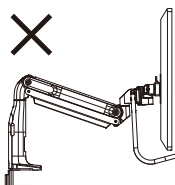
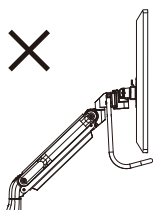
モニターが軽い時
(アームが勝手に上がる)



※スプリングの回しすぎにご注意ください



モニターへの損傷を避けるため、
調整中は常にアームを水平に保ってください。

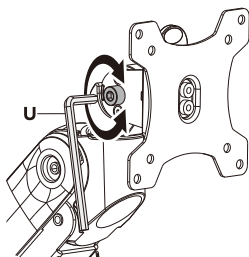


ステップ 8

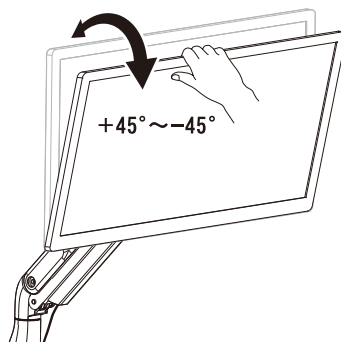
画面の角度調節

画面上下角度調節

モニターが勝手に「おじぎ」をしてしまう、または硬くて動きにくい場合は、ブラケット脇の六角ボルトの締め具合の強さを 6mm 六角レンチ [U] を使い、調節してください。

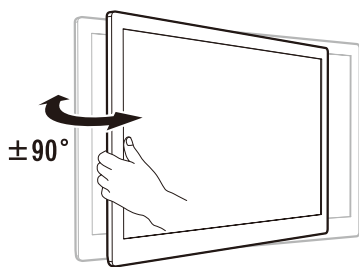


※万が一、上下角度調節のバランスが上手く取れない場合、お好みの角度にした上でネジをきつく締めてください。



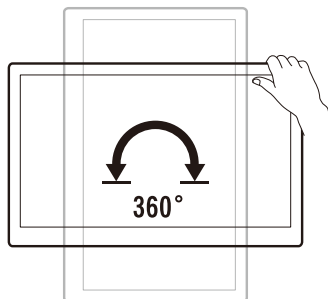
左右首振り調整

モニター側面を持ちながら
左右の首振り調整ができます



画面回転調整

ハンドルを回すように
画面を回転させることができます



ステップ 9

取付の終了と確認

各取り付け部分や可動部分にガタつき等が無い、チェックをしてください。

緩みがあった場合は、しっかりと締めなおしてください。

少しでも違和感があった場合、モニターをいったん取り外してください。

これらのチェック作業は 3 ヶ月に程度を目安に定期的に行い、経年使用による落下などが無いように注意してください。